

今年も一年間ありがとうございました

安全利用点検



合同樋管点検



堤防モニタリング



トトロの木



水生生物調査



真室川花火大会



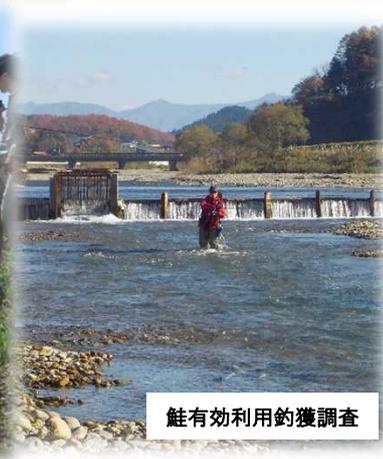
鮭のじんぎり



最上川総合水防演習



鮭有効利用釣獲調査



2018

庭月観音灯ろう流し



本年も鮭川出張所「みずおと」をご覧いただきありがとうございました。来年もみなさまにとって良い一年でありますように。

12月14日(金)

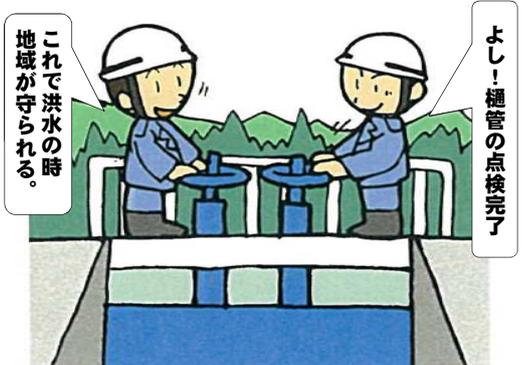
水門等水位観測員講習会

12月14日に新庄市のゆめりあにおいて平成30年度水門等水位観測員講習会を開催しました。本講習会は排水樋管・樋管の操作に従事している方を対象に毎年開催しており、鮭川管内では現在31樋管(樋門)56名の地元の方々に操作業務をしていただいております。講習会では樋管の点検整備、水位観測員の業務などについて再確認を行いました。



鮭川出張所長から今年度の鮭川管内の話題を提供しました

大雨が降ると、川の水がどんどん増えて水位が高くなります。その水が住宅地や田んぼに流れないようにするには、樋管のゲートを閉めなければなりません。また、川の水が普通の状態に戻ったときは、住宅地や田んぼから流れる水路の水があふれないように樋管ゲートを開く必要があります。そうした時に、樋管ゲートを開けたり閉めたりする仕事をしているのが水門等水位観測員なのです。長時間にわたる大変な仕事であり、地域の安心安全は、観測員によって守られています。



水位観測員のしごと



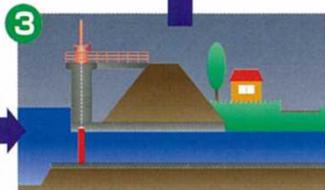
大雨が降るとたくさんの水が川に流れ込むため、川の水位が高くなってきます。



ゲートを開け、水路の水があふれないように川のほうに流します。



川の水が住宅地や田んぼに流れなくなるのでゲートを閉めます。



雨がやんで川の水位が低くなってきます。



樋管(樋門)のしくみ

お問い合わせ

〒999-5203
山形県最上郡鮭川村大字川口字鶴田野3018-4
国土交通省 新庄河川事務所 鮭川出張所 担当 柳川・小野
TEL 0233-55-3020 FAX 0233-55-3083
HPアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjou/>

★「みずおと」をご覧になっての感想やご意見をお寄せ下さい。
★工事現場や河川管理施設を見学されたい方は鮭川出張所までご連絡下さい。

